No.	頁	章	節	該当箇所	修正前	修正後
1	-	-	-	【用語の定義】	シ 設計業務 セに定義する旧本庁舎の解体修正設計、2 期工事の 基本設計及び実施設計を行うことをいう。(設計に 必要な調査を含む)	シ 設計業務 セに定義する旧本庁舎の解体修正設計業務、周辺施 設の建設工事・周辺道路の整備工事 <del>2 期工事</del> の基本 設計及び実施設計を行うことをいう。(設計に必要 な調査を含む)
2	-	-	-	【用語の定義】	ス 建築設計業務 設計業務のうち、セに定義する旧本庁舎の解体修正設計及び周辺施設建設工事の設計を行うことをいう。	ス 建築設計業務 設計業務のうち、セに定義する旧本庁舎の解体修正 設計業務及び庁舎前広場及び広場内建物 <del>周辺施設</del> の 建設工事の設計を行うことをいう。
3	-	-	-	【用語の定義】	セ 旧本庁舎の解体修正設計 令和3 年度「岡山市本庁舎解体撤去の建築設計業務 委託」の成果について、本事業の計画に伴い、成果 の精査及び修正設計を行うことをいう。	セ 旧本庁舎の解体修正設計業務 令和3 年度「岡山市本庁舎解体撤去の建築設計業務 委託」の成果について、本事業の計画に伴い、成果 の精査及び修正設計を行うことをいう。
4	1	第1	1	(7) 本事業の契 約形態	(7) 本事業の契約形態 ア 市と落札者は、落札者決定後速やかに、本事業 に係る仮契約を締結する。 イ 市と事業者は、本市議会議決後に、本事業に係 る建設工事(設計・施工)請負契約を締結する。	(7) 本事業の契約形態 ア 市と落札者は、落札者決定後速やかに、本事業 に係る仮契約を締結する。 イ 市と事業者は、本市議会議決後に、本事業に係 る建設工事 <del>(設計・施工)</del> 請負契約を締結する。

										95	20			
						新庄	<b>含整個</b>	周辺施士	0.9876		新疗:	<b>专整例</b>	周辺施制	整備
					項目	新庁舎	旧本庁舎 (解体)	庁舎前広場 広場内建物	大供公園	項目	新庁会	旧本庁舎 (解体)	庁舎前広場 広場内建物	大供公園
					- FE FE	(参考)			1	1	(参考) 1期工事	2期工事	2 期江	44
					数地面積	1 期工事	2期工事 約10,859.12 m	2·期日 的 6.304 mi	// // // // // // // // // // // // //	敷地面積	約 13,960 ml (無疗書部分は	#) 10,859.12 m	約13,960 ㎡ 〈庁舎前広場・ 広場内建物部分は	89 4,331 ml
					指定容積率	500%/400%	600%/500%	500%/400%	600%/500%		№ 7,656 ml)	C-4100 (4-100-101-101-1	粉 6,304 ml)	
					用途地域	(加重平均 443%) 商業地域	商業地域	(加重平均 443%) 商業	CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF	指定容積率	500%/400% (加重平均 443%)	600%/500%	500%/400% (加重平均 443%)	600%/500%
					7134E/858K		P0.96.45.6K			用途地域	商業地域	商業地域	商家	也成
					防火地域	防火地域 (6,032 ml) / 準防火地域 (7,928 ml)	防火地域/栗防火地域	防火地域(6,032 ml)/ 準防火地域(7,928 ml)	防火地域	防火地域	防火地域(6,032 ml)/ 単防火地域(7,928 ml)	防火地域/準防火地域	防火地域 (6,032 ml) / 準防火地域 (7,928 ml)	防火地軍
5	2	第 1	1	(8) 事業の内容 イ 施設概要	指定 建ペい車	80%→90% (角地:10%緩和)	80% → 90% (角地: 10% 紙机)	80% ⇒90% (角地: 10%級和)	80% 関山市公園条例第 2条の4より、「原 別、建築物の面積 総計は100分の4 以下(例外規定有: 施行規則1余の 2において特例が 認められる場合)」 とすること。	指定達べい李	80%→90% (角地:10%離和)	80%→90% (角地:10%緩和)	80% > 90% (角地:10%緩和)	80% 同山市公園条例第 2条の4より、「原 則、建築物の面積 設計は100分の4 以下(例外規定有: 施行規則第1条の 2において特例が 認められる場合)」 とすること。
					用途	方会	疗由	地下 2 階、地下 1 階。 1 階:駐車場 (300 台程底) 壓外、中 2 階: 庁舎前広場	公集	用途	庁舎	庁舎	地下2階、地下1階、 1階:紅車場 (300 台程度) 遊外、中2階: 庁舎前広場	公園
					構造/指数	鉄骨造 (一部、鉄骨鉄 筋コンクリート造及び 鉄筋コンクリート造) 中間免農+制振構造地 上17 幣 (中2 階を含 む) 地下2 階	(高層部) 鉄骨鉄筋コ ンクリート巡 地下2 路、地上9階建 (低層部) 鉄筋コンクリ ート透地下1階、地上3 階	鉄筋コンクリート造 (予定) 地上 2階 (中 2 階を含む) 地下 2階	-	横造/階数	鉄帯造 (一部、鉄骨鉄 筋コンクリート造及び 鉄筋コンクリート造) 中間会震+制振構造地 上17 補 (中2 能を含 む)地下2 階	(高層部) 致骨鉄筋コ ングリート道 地下2 胎、地上9階建 (低層部) 鉄筋コンクリ ート造地下1階、地上3 階	鉄筋コンクリート造 (予定) 地上2階 (中2階を含む) 地下2階	-
					廷床面積	56,318 m	27,747 ml	13,767.47 m (入札公告時において汗 す施設計画の面積)	-	延床衛精	56,318 mi	27.747 ml	13,767.47 ㎡ (入札公告時において汗	
					建设年月	令和8年5月末予定	昭和43年6月	引題設計画の監積) 令和13年	复末予定	.cmsosone.	33794075000	-500 Broke, 77%	す筋設計画の面積)	
										建設年月	令和8年5月末予定	昭和 43 年 6 月	分和 13 年/	发来予定
6	3	第1	1	(8) 事業の内容						工 事		4 年 3 月 31	日まで	
7	3	第1	1	(8) 事業の内容	工事	業期間及び事	<b>事業スケジュ</b>	ール(予定)	)		産施内容及び <del>ール</del> (予定		事業期間及で	<del>ド事業ス</del>

8	3	第1	1	(8) 事業の内容	オ 業務内容 事業者は、市と締結する建設工事(設計・施工)請 負契約に基づき以下の業務内容を行う。下記業務に は事業の履行に必要な許認可の取得や補助金申請の 資料作成等を含むものとする。 ・設計業務 ・建設業務 ・工事監理業務	カオ 業務内容 事業者は、市と締結する建設工事 (設計・施工) 請 負契約に基づき以下の業務内容を行う。下記業務に は事業の履行に必要な許認可の取得や補助金申請の 資料作成等を含むものとする。 ・設計業務 ・建設業務 ・工事監理業務 ・その他(補助金申請の資料作成等)
9	3	第 1	1	(8) 事業の内容	カ 事業者の収入 事業者の収入は、本事業に係る建設工事(設計・施工)請負契約に基づき、事業者の行う業務の対価と して市が事業者に対し支払う。	キカ 事業者の収入 事業者の収入は、本事業に係る建設工事 <del>(設計・施</del> エ)請負契約に基づき、事業者の行う業務の対価と して市が事業者に対し支払う。
10	5	第 2	2	(1) 事業者の募 集・選定スケジ ュール(予定)	時期	時期

11	6	第 2	3	(1) 入札参加者 の構成等	ウ 入札参加者は以下の定義によって分類される。 (ア) 代表構成員:構成員を代表して入札手続き・契 約手続き等を行う企業をいう。(以下、本章にて同 様とする。) (イ) その他構成員:(ア)以外の構成員であり、入札参 加資格確認対象の企業をいう。	ウ 入札参加者の構成員のうち、構成員を代表して 入札手続き・契約手続き等を行う企業を代表構成員 という。また、代表構成員以外の構成員をその他構 成員という。 <del>入札参加者は以下の定義によって分類される。</del> (ア) 代表構成員:構成員を代表して入札手続き・契 約手続き等を行う企業をいう。(以下、本章にて同 様とする。) (イ) その他構成員:(ア)以外の構成員であり、入札参 加資格確認対象の企業をいう。
12	6	第 2	3	(1) 入札参加者 の構成等 エ	(ア) 代表者が同じ法人又は個人が、他の入札参加者 の構成員となっている者。	(7) 構成員となる企業の代表者が同じ場合は、同一の入札において、共同企業体の構成員として2者以上参加できない。 代表者が同じ法人又は個人が、他の入札参加者の構成員となっている者。
13	6	第 2	3	(1) 入札参加者 の構成等	オ 入札参加者は、建設 JV を結成して参加し、全て の構成員が建設 JV に出資すること。なお、構成員 の企業数の上限は任意とする。	オ 入札参加者は、建設 JV を結成して参加し、全ての構成員が建設 JV に出資すること。また、出資比率は問わない。なお、構成員の企業数の上限は任意とする。
14	6	第 2	3	(1) 入札参加者 の構成等	カ 代表構成員は構成員中最大の出資者とし、全て の構成員は均等割の10分の6以上の出資比率であ るものとする。	カ 代表構成員は構成員中最大の出資者とする。 し、全ての構成員は均等割の10分の6以上の出資 比率であるものとする。

15	6	第 2	3	(2) 共通の参加 資格要件	エ 参加資格要件に示す技術者を、契約時から配置すること。なお、建設業務については契約時から「第 1/1/(8)/エ 事業期間及び事業スケジュール(予定)」に示す技術者専任時期までは非専任で配置することができる。	エ 参加資格要件に示す技術者を、契約時から配置すること。なお、建設業務については契約時から「第 1/1/(8)/オ 実施内容及び実施期間 <del>エ 事業期間及び事業スケジュール</del> (予定)」に示す技術者専任時期までは非専任で配置することができる。
16	7	第 2	3	(2) 共通の参加 資格要件 オ	(I) 市発注の建設コンサルタント業務等において岡山市建設コンサルタント業務等低入札価格調査実施要綱第4条に規定する調査基準価格未満で応札したことにより、入札参加制限を受けている者。	(エ) 市発注の建設コンサルタント業務等において岡 山市建設コンサルタント業務等低入札価格調査実施 要綱第4条に規定する調査基準価格未満で応札した ことにより、入札参加制限を受けている者。
17	7	第 2	ω	(2) 共通の参加 資格要件 オ	(オ) 市が本事業に係るアドバイザリー業務を委託している者及びそのものと当該アドバイザリー業務において提携関係にある者若しくは提携関係にあった者、又はこれらの者と資本面若しくは人事面において関連がある者。この場合において、「資本面において関連のある者」とは、当該企業の総株主の議決権の100分の50を超える議決権を有し、又はその出資の総額の100分の50を超える出資を行っている者をいい、「人事面において関連のある者」とは、当該企業の代表権を有している役員を兼ねている者をいう。なお、本事業に関し、市のアドバイザリー業務を行う者は以下のとおりである。	(工) 市が本事業に係るアドバイザリー業務を委託している者及びその者ものと当該アドバイザリー業務において提携関係にある者若しくは提携関係にあった者、又はこれらの者と資本面若しくは人事面において関連がある者。この場合において、「当該アドバイザリー業務において提携関係にある者」とは、当該アドバイザリー業務の下請企業として業務に携わっている者をいい、「資本面において関連のある者」とは、当該企業の総株主の議決権の100分の50を超える議決権を有し、又はその出資の総額の100分の50を超える出資を行っている者をいい、「人事面において関連のある者」とは、当該企業の代表権を有している役員を兼ねている者をいう。な

					・株式会社長大 東京都中央区日本橋蛎殻町1丁目20番4号 ・はぜのき法律事務所 東京都中央区築地2丁目3番4号メトロシティ築地新富町601号	お、本事業に関し、市のアドバイザリー業務を行う 者及びアドバイザリー業務の下請企業として業務に 携わっている者は以下のとおりである。 ・株式会社長大 東京都中央区日本橋蛎殻町1丁目 20 番4号 ・はぜのき法律事務所 東京都中央区築地2 丁目3 番4号メトロシティ築地新富町601号
18	7	第 2	3	(3) 設計企業の 参加資格要件	ア 建築設計企業 建築設計企業は、次の要件を全て満たすこと。なお、建築設計企業が複数の場合は、いずれか1者が次の要件を全て満たし、その他企業は(ア)及び(オ)を満たすこと。	ア 建築設計企業 建築設計企業は、次の要件を全て満たすこと。なお、建築設計企業が複数の場合は、いずれか1者が次の要件を全て満たし、その他企業は(ア)及び(オ)を満たすこと。また、(イ)及び(カ)の業務を一つの実績で満たす必要はない。
19	8	第 2	3	(3) 設計企業の 参加資格要件	(オ) 建築設計企業の構成員となる企業に3か月以上 継続して所属していることが確認できる一級建築士 を、設計業務のために4名以上配置すること。建築 設計企業が複数の場合は、企業毎に1名以上配置す ること。また、(I)の管理技術者(設計)を兼ねるこ とができる。	(オ) 建築設計企業の構成員となる企業に3か月以上 継続して所属していることが確認できる一級建築士 を、設計業務のために4名以上配置すること。建築 設計企業が複数の場合は、企業毎に1名以上配置す ること。また、(I)の管理技術者(設計)を兼ねるこ とができる((I)の要件とあわせ、最低6名の一級 建築士の配置を必要とする)。

20	9	第 2	3	(4) 建設企業の 参加資格要件 ア	(ウ) 解体工事企業の構成員となる企業に3か月以上 継続して所属していることが確認できる建設業法に おける解体工事業に係る監理技術者資格者証の交付 を受けており、かつ講習を修了している者を本事業 に配置すること。なお、「第 1/1/(8)/エ 事業期間 及び事業スケジュール(予定)」に示す、旧本庁舎 解体撤去工事の技術者専任時期より専任で配置する こと。	(ウ) 解体工事企業の構成員となる企業に3か月以上 継続して所属していることが確認できる建設業法に おける解体工事業に係る監理技術者資格者証の交付 を受けており、かつ講習を修了している者を本事業 に配置すること。なお、「第1/1/(8)/オ実施内容 及び実施期間工事業期間及び事業スケジュール (予定)」に示す、旧本庁舎解体撤去工事の技術者 専任時期からより専任で配置すること。 (エ)入札参加表明書の提出期限において、1棟で下
21	9	第 2	3	(4) 建設企業の 参加資格要件 ア	(エ) 1棟で下記 a から c を全て満たす建築物の解体する工事を元請で契約し、平成 22 年 4 月 1 日以降に完成・引渡しが完了した実績を有すること。(建築一式工事、解体工事又はとび・土工・コンクリート工事に限る。)(※共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が均等割の 10 分の 6 以上のものに限り、実績として認める。)a. 鉄骨鉄筋コンクリート造b. 1棟あたりの延べ面積が 13,900 ㎡以上c. 地下の階数が 1 以上、地上 5 階以上	記 a から c を全て満たす建築物の解体 <del>する</del> 工事を 元請で契約し、平成 22 年 4 月 1 日以降に完成・ 引渡しが完了した実績を有すること。(建築一式工 事、解体工事又はとび・土工・コンクリート工事に 限る。)(※共同企業体の構成員としての実績は、 出資比率が均等割の 10 分の 6 以上のものに限り、 実績として認める。) a. 鉄骨鉄筋コンクリート造 b. 1 棟あたりの延べ面積が 13,900 ㎡以上 c. 地下の階数が 1 以上、地上 5 階以上
22	9	第 2	3	(4) 建設企業の 参加資格要件 イ	(ウ) 建築工事企業の構成員となる企業に3か月以上 継続して所属していることが確認できる建設業法に おける建築工事業に係る監理技術者資格者証の交付	(ウ) 建築工事企業の構成員となる企業に3か月以上 継続して所属していることが確認できる建設業法に おける建築工事業に係る監理技術者資格者証の交付

					を受けており、かつ講習を修了している者を本事業	を受けており、かつ講習を修了している者を本事業
					に配置すること。なお、「第 1/1/(8)/エ 事業期間	に配置すること。なお、「第 1/1/(8)/オ 実施内容
					及び事業スケジュール(予定)」に示す、周辺施設	及び実施期間 <del>エ 事業期間及び事業スケジュール</del>
					整備工事の建設業務(建築、電気設備、機械設備、	(予定)」に示す、周辺施設整備工事の建設業務
					造園)の技術者専任時期より専任で配置すること。	(建築、電気設備、機械設備、造園)の技術者専任
						時期から <del>より</del> 専任で配置すること。
				(4) 建設企業の	(オ) 一級建築士の資格を有する者を雇用しているこ	(オ) 建築工事企業の構成員となる企業に3か月以上
23	9	第 2	3	参加資格要件	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	継続して所属していることが確認できる一級建築士
				1	と。	の資格を有する者を雇用していること。
						(カ) 公告に定める開札日時点において、建築工事企
				(4) 建設企業の		業の構成員となる企業に3か月以上継続して所属し
24	9	第 2	3	参加資格要件	-	ていることが確認できる現場代理人を配置するこ
				1		と。なお、議決予定日において、他の工事に配置し
						ていないこと。
						(イ) 入札参加表明書の提出期限日において、有効な
				(4) 建設企業の	(イ) 入札参加表明書の提出期限日において、有効な	最新の経審における電気工事の総合評定値が 920
25	10	第 2	3	参加資格要件	最新の経審における電気工事の総合評定値が 920	点(電気設備工事企業の構成員が2 以上の場合は総
				ウ	点以上であること。	合評定値が1 番高くなる者を除き 810 点)以上で
						あること。
				(4) 建設企業の	(ウ) 電気設備工事企業の構成員となる企業に3か月	(ウ) 電気設備工事企業の構成員となる企業に3か月
26	10	第 2	3	参加資格要件	以上継続して所属していることが確認できる建設業	以上継続して所属していることが確認できる建設業
				ウ	法における電気工事業に係る監理技術者資格者証の	法における電気工事業に係る監理技術者資格者証の

				T		
					交付を受けており、かつ講習を修了している者を本	交付を受けており、かつ講習を修了している者を本
					事業に配置すること。なお、「第 1/1/(8)/エ 事業	事業に配置すること。なお、「第 1/1/(8)/オ 実施
					期間及び事業スケジュール(予定)」に示す、周辺	内容及び実施期間 <del>エ 事業期間及び事業スケジュー</del>
					施設整備工事の建設業務(建築、電気設備、機械設	<del>ル</del> (予定)」に示す、周辺施設整備工事の建設業務
					備、造園)の技術者専任時期より専任で配置するこ	(建築、電気設備、機械設備、造園)の技術者専任
					と。	時期から <del>より</del> 専任で配置すること。
						(イ) 入札参加表明書の提出期限日において、有効な
				(4) 建設企業の	(イ) 入札参加表明書の提出期限日において、有効な	最新の経審における管工事の総合評定値が 910 点
27	10	第 2	3	参加資格要件	最新の経審における管工事の総合評定値が 910 点	(機械設備工事企業の構成員が 2 以上の場合は総合
				エ	以上であること。	評定値が1 番高くなる者を除き 770 点)以上であ
						ること。
					(ウ) 機械設備工事企業の構成員となる企業に3か月	(ウ) 機械設備工事企業の構成員となる企業に3か月
					以上継続して所属していることが確認できる建設業	以上継続して所属していることが確認できる建設業
					法における管工事業に係る監理技術者資格者証の交	法における管工事業に係る監理技術者資格者証の交
				(4) 建設企業の	付を受けており、かつ講習を修了している者を本事	付を受けており、かつ講習を修了している者を本事
28	10	第 2	3	参加資格要件	業に配置すること。なお、「第 1/1/(8)/エ 事業期	業に配置すること。なお、「第 1/1/(8)/オ 実施内
				エ	間及び事業スケジュール(予定)」に示す、周辺施	容及び実施期間 <del>エ 事業期間及び事業スケジュール</del>
					設整備工事の建設業務(建築、電気設備、機械設	(予定)」に示す、周辺施設整備工事の建設業務
					備、造園)の技術者専任時期より専任で配置するこ	(建築、電気設備、機械設備、造園)の技術者専任
					と。	時期から <del>より</del> 専任で配置すること。

29	11	第 2	3	(4) 建設企業の 参加資格要件 オ	(ウ) 造園工事企業の構成員となる企業に3か月以上継続して所属していることが確認できる建設業法における造園工事業に係る監理技術者資格者証の交付を受けており、かつ講習を修了している者を本事業に配置すること。なお、「第1/1/(8)/エ事業期間及び事業スケジュール(予定)」に示す、周辺施設整備工事の建設業務(建築、電気設備、機械設備、造園)の技術者専任時期より専任で配置すること。	(ウ) 造園工事企業の構成員となる企業に3か月以上 継続して所属していることが確認できる建設業法に おける造園工事業に係る監理技術者資格者証の交付 を受けており、かつ講習を修了している者を本事業 に配置すること。なお、「第1/1/(8)/オ 実施内容 及び実施期間エ 事業期間及び事業スケジュール (予定)」に示す、周辺施設整備工事の建設業務 (建築、電気設備、機械設備、造園)の技術者専任 時期からより
30	11	第 2	3	(4) 建設企業の 参加資格要件 カ	(イ) 入札参加表明書の提出期限日において、有効な 最新の経審における舗装工事の総合評定値が 1,080 点以上であること。	(イ) 入札参加表明書の提出期限日において、有効な 最新の経審における舗装工事の総合評定値が 790 <del>1,080</del> 点以上であること。
31	11	第 2	3	(4) 建設企業の 参加資格要件 カ	-	(ウ) 道路工事企業の構成員となる企業に3か月以上 継続して所属していることが確認できるオペレータ 資格取得者を3人以上有する者を雇用しているこ と。(岡山市建設工事競争入札参加資格要件の設定 に関する要綱第3条第1項第9号キの規定によ る。)
32	11	第 2	3	(4) 建設企業の 参加資格要件 カ	(ウ) 道路工事企業の構成員となる企業に3か月以上 継続して所属していることが確認できる建設業法に おける舗装工事業に係る監理技術者資格者証の交付 を受けており、かつ講習を修了している者を本事業	(エウ) 道路工事企業の構成員となる企業に3か月以上 継続して所属していることが確認できる建設業法に おける舗装工事業に係る監理技術者資格者証の交付 を受けており、かつ講習を修了している者を本事業

						T
					に配置すること。なお、「第 1/1/(8)/エ 事業期間	に配置すること。なお、「第 1/1/(8)/オ 実施内容
					及び事業スケジュール(予定)」に示す、周辺道路	及び実施期間 <del>エ 事業期間及び事業スケジュール</del>
					整備工事の建設業務(道路)の技術者専任時期より	(予定)」に示す、周辺道路整備工事の建設業務
					専任で配置すること。	(道路)の技術者専任時期から <del>より</del> 専任で配置する
						こと。
					4 リスクが顕在化した場合の費用負担の方法	4 リスクが顕在化した場合の費用負担の方法
					市又は事業者のいずれかが責任を負うべきとしたリ	市又は事業者のいずれかが責任を負うべきとしたリ
					スクが顕在化した場合に生じる費用は、原則として	スクが顕在化した場合に生じる費用は、原則として
				リスクが顕在化	その責任を負う者が全額負担するものとする。ま	その責任を負う者が全額負担するものとする。ま
33	12	第3	4	した場合の費用	た、市及び事業者が分担して責任を負うべきとした	た、市及び事業者が分担して責任を負うべきとした
				負担の方法	リスクが顕在化した場合に生じる費用の負担方法に	リスクが顕在化した場合に生じる費用の負担方法に
					ついては、入札説明書等において示す。なお、詳細	ついては、入札説明書等において示す。なお、詳細
					については本事業の建設工事(設計・施工)請負契	については本事業の建設工事 <del>(設計・施工)</del> 請負契
					約書(案)において示す。	約書(案)において示す。
					5 市による事業実施状況の監視(市のモニタリン	5 市による事業実施状況の監視(市のモニタリン
					グ)	グ)
				市による事業実	市は、事業者が実施する業務内容・成果について、	市は、事業者が実施する業務内容・成果について、
2.4	1.0	<i>t</i> -t- 0	_	施状況の監視	定期的にモニタリングを行い、事業者もセルフモニ	定期的にモニタリングを行い、事業者もセルフモニ
34	12	第 3	5	(市のモニタリ	タリングを行う。なお、具体的なモニタリング方法	タリングを行う。なお、具体的なモニタリング方法
				ング)	等については、本事業の要求水準書に示す。	等については、本事業の要求水準書に示す。
					また、事業者の業務内容・成果が要求水準書又は事	また、事業者の業務内容・成果が要求水準書又は事
					業者の提案内容を十分に達せられない場合、市は、	業者の提案内容を十分に達せられない場合、市は、

					事業者に対して是正勧告を行い、修復策の提出・実	事業者に対して是正勧告を行い、修復策の提出・実
					施を求めるとともに、必要に応じて、業務の対価の	施を求めるとともに、必要に応じて、業務の対価の
					減額等を行うことができることとする。減額等の方	減額等を行うことができることとする。減額等の方
					法については、本事業の建設工事(設計・施工)請	法については、本事業の建設工事 <del>(設計・施工)</del> 請
					負契約書(案)に示す。	負契約書(案)に示す。
				当事者の責めに	(2) 一定の期間内に協議が整わないときは、それぞ	(2) 一定の期間内に協議が整わないときは、それぞ
				ヨ事有の貝めに	れの相手方に事前に書面によるその旨の通知をする	れの相手方に事前に書面によるその旨の通知をする
35	1 -	<b>⇔</b> Γ	2		ことにより、市及び事業者は、本事業の契約を解除	ことにより、市及び事業者は、本事業の契約を解除
35	15	第 5	3	ない事由により	することができる。詳細については入札公告時にお	することができる。詳細については入札公告時にお
				事業の継続が困	いて建設工事(設計・施工)請負契約書(案)に示	いて建設工事 <del>(設計・施工)</del> 請負契約書(案)に示
				難となった場合	す。	す。
					(1) その他、本事業の継続が困難となった場合の措	(1) その他、本事業の継続が困難となった場合の措
36	15	第 5	4	その他	置の詳細は、建設工事(設計・施工)請負契約書	置の詳細は、建設工事 <del>(設計・施工)</del> 請負契約書
					(案)に示す。	(案)に示す。
					岡山市総務局総務部新庁舎整備課	岡山市総務局総務部新庁舎整備課
				実施方針に関する問合せ先	〒700-8544 岡山県岡山市北区大供一丁目1 番1	〒700-8544 岡山県岡山市北区大供一丁目1番1
37	16	第7	4		号	号
					電話:086-803-1151 / FAX:086-803-1141	電話:086-803-1151 / FAX:086-803-1141
					E-mail: shinchousha@city.okayama.lg.jp	E-mail: shinchousha@city.okayama <del>.lg</del> .jp